

西東京市第2次産業振興マスタープラン 構成案

ポイント

- ①産業振興と市民の暮らしのつながりを明確にする
- ②読みやすくわかりやすい構成にする

産業振興マスタープラン後期計画の構成

- 第1章 後期計画の策定にあたって
- 1 策定の背景と目的・位置づけ
  - 2 西東京市の概況
  - 3 産業を取り巻く社会経済状況
  - 4 中期計画及び総合戦略の検証
  - 5 市内産業に対する意見・アイデア

- 第2章 産業振興で目指すもの
- 1 将来像
  - 2 目標

- 第3章 後期計画
- 後期計画の考え方
  - 持続可能な「農」が共生するまちをつくる
  - 多様な「しごと」が生まれ循環するまちをつくる
  - 身近な「商店街」が暮らしを支えるまちをつくる
  - 魅力ある「西東京市ブランド」が輝くまちをつくる
  - 計画の実現に向けて

- 資料編
- 1 西東京市産業振興マスタープラン推進委員会設置要綱
  - 2 西東京市産業振興マスタープラン推進委員会委員名簿
  - 3 策定の流れ

用語解説

第2次産業振興マスタープランの構成案

- 第1章 (計画の策定にあたって)
- 1 策定の背景と目的
  - 2 計画の位置づけ

- 第2章 (産業振興で目指すもの)
- 1 将来像
  - 2 産業振興と市民の関わり
  - 3 将来像を実現するための取組みの方向性

- 第3章 (主な取組み内容)
- 1 施策体系
  - 2 取組み内容
    - 「農」
      - ・現状と課題
      - ・具体的な施策
    - 「しごと」
      - ・現状と課題
      - ・具体的な施策
    - 「商店街」
      - ・現状と課題
      - ・具体的な施策
    - 「西東京市ブランド」
      - ・現状と課題
      - ・具体的な施策

- 資料編
- 1 西東京市の概況
  - 2 西東京市の産業を取り巻く社会経済状況
  - 3 後期計画の検証
  - 4 西東京市第2次産業振興マスタープラン策定委員会設置要綱
  - 5 西東京市第2次産業振興マスタープラン策定委員会委員名簿
  - 6 策定の流れ
  - 7 用語解説

②1章のボリュームを減らし、計画の中身に行きつく構成にすることで、読みやすさを向上させる。

①市民が産業をより身近に感じられる計画となるよう、産業振興が市民生活にどのような影響や効果をもたらすかを説明する。

②分野ごとの現状と課題を記載し、各施策や取組みを実施する理由やその必要性がより伝わりやすい構成にする。

②1章のボリュームを減らすため、西東京市全体の概況や後期計画の検証等の細かいデータを資料編に移す。

